

いたわり

2009年6月号, No101

くすりのキュート(救)健康新聞

第217回 「くすりのキュート 玉名店 健康教室」

〈日時〉 6月18日(木) 午後2時～3時
 〈場所〉 くすりのキュート 玉名店 2階 健康教室

第42回 「くすりのキュート 植木店 健康茶話会」

〈日時〉 6月23日(火) 午後1時半～2時半
 〈場所〉 くすりのキュート 植木店 店内

第9回 「マザーの会」(子育て・育児見・3産相談)

〈日時〉 6月26日(金) 午後2時～3時半
 〈場所〉 くすりのキュート 玉名店 2階 健康教室
 〈講師〉 むなかた助産院 助産師 賀久はつ先生

改装しました! 緑の輝きバスツアー

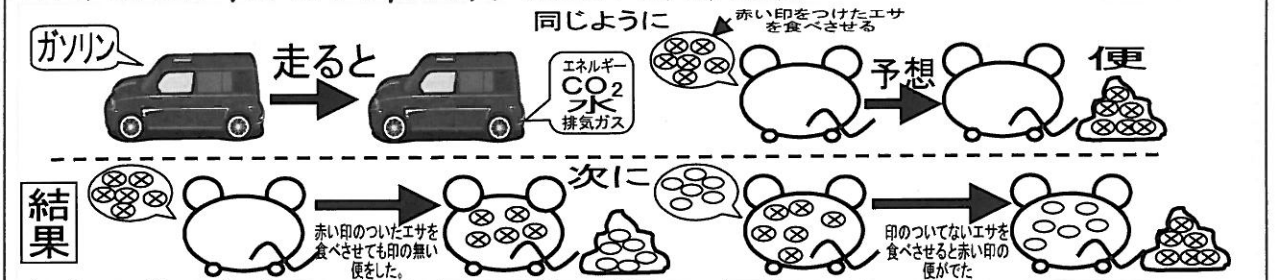
5月中旬に玉名店を改装しました!! 入って右側に商品を陳列していたカウンターもゆったりと坐れる「バーカウンター」に替えました。健康茶と自然会のおやつを飲みながら、ゆくりとお話ができてスペースになりました。床も落ちついた相調になり看板も変わりました。ぜひ来られたらバーカウンターに坐ってみて下さい。買い物じゃなくともお茶飲みだけでもOKですよ!!



5月18日に「第8回 緑の輝きバスツアー」を実施しました。玉名からたった40分で着くので皆さん「近かぬ」と驚かされていました。いつもながらに、クローエ場の近況や設備や製品作りに安心、納得でした。もう一つの楽しみ「自然会」キングもおなか一杯大満足ツアーでした。

食べた食べ物は体のどこに行くのか・・・

1937年、米国のルドルフ・シェーンハイマーという科学者が世紀の大発見をしました。食物を食べると、その食物は一体体のどこにいつてしまうのかという事をつきとめたのです。自動車はガソリンを入れると、それが燃やされて走りエネルギーを作り、燃えカスは二酸化炭素と水と排気ガスとなり出ていきます。シェーンハイマーも最初はどういうふうか食物を食べると燃やされて、それは捨てられると、考えました。食べた食物は口の中に入ったら、どこにいつてどうなってしまうのかわからぬのでネズミに食べさせるエサにあらかしの赤い印をつけて食べさせました。食べたエサは燃やされ息の中のCO2やおしっこや便となり出ていくので、呼吸の息やおしっこや便を調べると赤い印のついた燃えカスがそのまま出てくると予想していました。しかし、実験結果は、その赤い印はネズミのしっぽの先に、耳の中に、目の中に、脳の中にと、あらゆる所にとどまり、そこに溶け込んでいたのです。どんどん食べさせると燃やされて、息や尿で出ていくのもありましたが、食べたものの半分以上はネズミの体の中に入っていました。ネズミに3日間これを食べさせました。ネズミの体重は3日間で1gも増えませんでした。食べた食物はネズミの体の中に溶け込んでいたのに、どうして体重が増えなかったのか? それは、もともとネズミの体を作っていた分子や原子が分解されて、それが外に出ていき、その代わりに赤い印の分子や原子がネズミの体の一部になっていた。ネズミの体は食べたものと3日間の内に入れ替った! という事です。今度は赤い印をつけない普通のエサも食べさせます。すると普通のエサがまた全身にちらばって、ネズミの体の一部になり、その代わりに、今ネズミの体を作っていた赤い印が分解されて、ネズミの体の外に出ていくわけです。



ネズミの体の中で起きている事は、絶え間なくネズミの体の中の分子や原子が分解され、合成されぐるぐる回っているという事です。食べた物と入れ替わっているという事です。爪とか髪の毛とかだけでなく、脳の中とか、筋肉とか、体脂肪や骨や歯ですら、毎日ものすごい速度で持ち運ばれ、また持ち込まれてはいるわけです。この事は、何を食べてもその人の体は全く違ってしまうという事です。かつらや薬草、おかしからでは、健康な体は作れません。日本の伝統食とともに、最高の食材「バイオリック」を毎食の部に、お役立下さる「バイオリック」は、無農薬・無添加・無残留・一年中旬の健康な体をつくる最高の食材です!

